

人×社会×業務の“つながりを守る”
メールセキュリティ技術

SPIIS-BOX Series

電子署名、暗号化ソリューションのご紹介

SPIS-BOX(スパイスボックス) Seriesとは・・・

電子証明書を利用したS/MIME(エスマイム)処理により、メールの署名・暗号化を自動的に行う、ゲートウェイ構築ソフトウェアです。

<特長>

1. 電子証明書をゲートウェイで一括管理するため、クライアント側での管理が一切不要！
2. ゲートウェイ側で処理することで電子署名の付け忘れ、暗号化モレを防ぐ！
3. メール一斉配信、誤送信防止、メールアーカイブなどと容易に連携が可能

SPIS-BOX⁺ 

メール電子署名(S/MIME)

SPIS-BOX⁺ 

メール暗号化(S/MIME)

SPIS-BOX⁺ 

Internet FAX対応型暗号

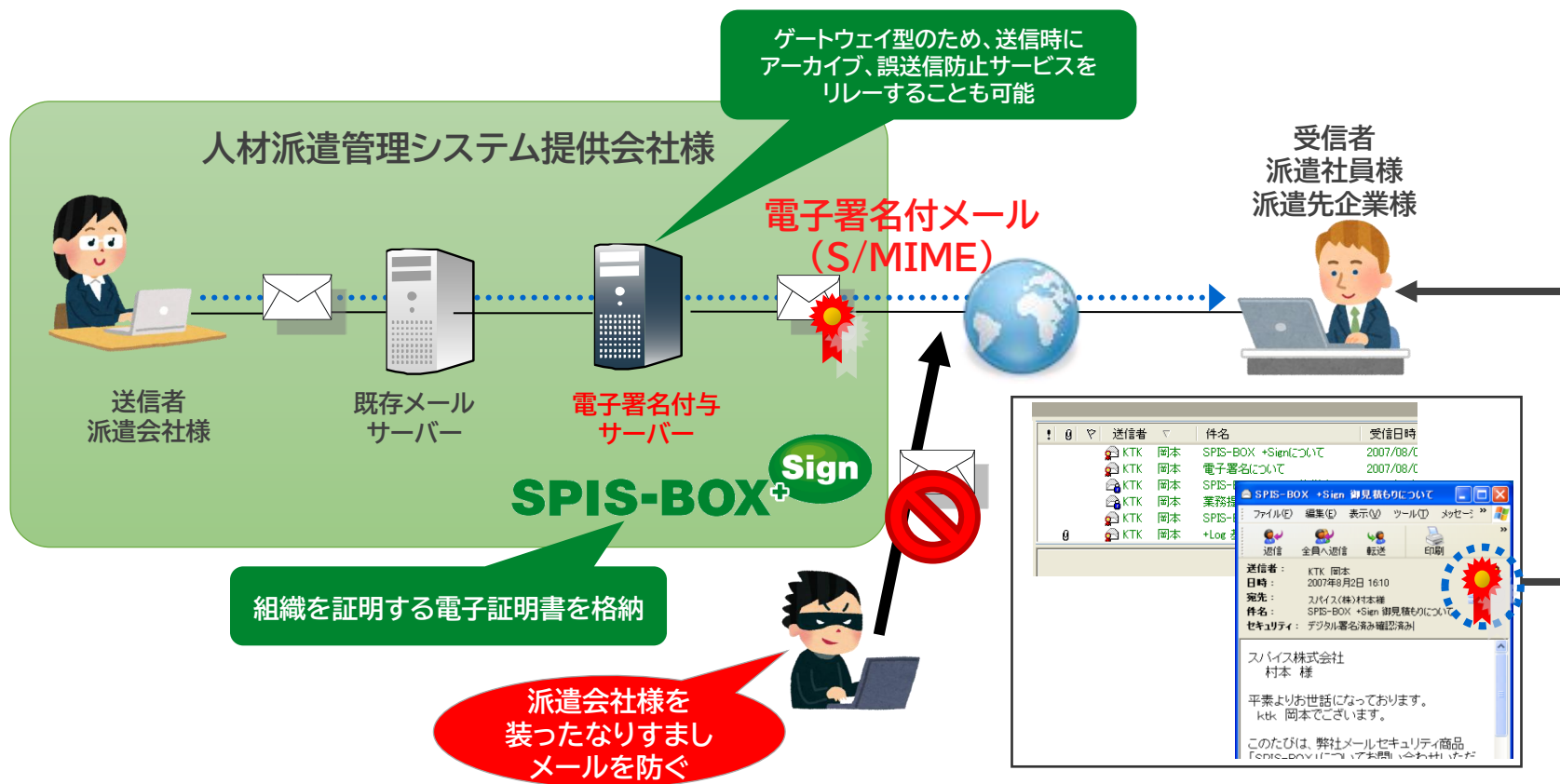
S/MIME電子署名、メール暗号化ソリューション事例

導入形態	オンプレミス型 (自社導入)	クラウド共用型 (KtK-SOL提供)	クラウド専用型 (KtK-SOL提供)	
サービス or 製品名				
目的	・ビジネス(オレオレ)メール詐欺(BEC)対策 ・プライバシーマーク, ISMS取得対応 ・フィッシング/なりすまし詐欺対策 ・配信メールの証明による企業の信頼性アップ ・送信者の電子署名付与作業の省力化 ・利用者が電子署名付与を特別意識することなく利用できる			・情報漏えい防止 ・個人情報の保護 ・メール改ざん防止 ・メールの盗み見防止
手段	電子署名の自動付与			・Webフォームメールの自動暗号化 ・重要取引先とのメール自動暗号化
事例	派遣会社から派遣社員や派遣先会社へのメール配信(派遣管理システム会社様)	・ネットバンクやポータルサイトから利用者へのお問い合わせに対する回答や依頼事項の連絡 ・利用者へのメールマガジン配信(金融機関様)	利用者へのお問い合わせに対する回答や依頼事項の連絡(金融機関様)	Webからお問い合わせフォームのメール暗号化(金融機関様)

オンプレミス型 電子署名自動付与ソリューション SPIS-BOX + Sign事例<人材派遣管理システム会社様ケース> フィッシング(なりすまし)対策に

人材派遣管理システムは、人材情報という個人情報頻りに外部の顧客企業に対してメールで送信しています。

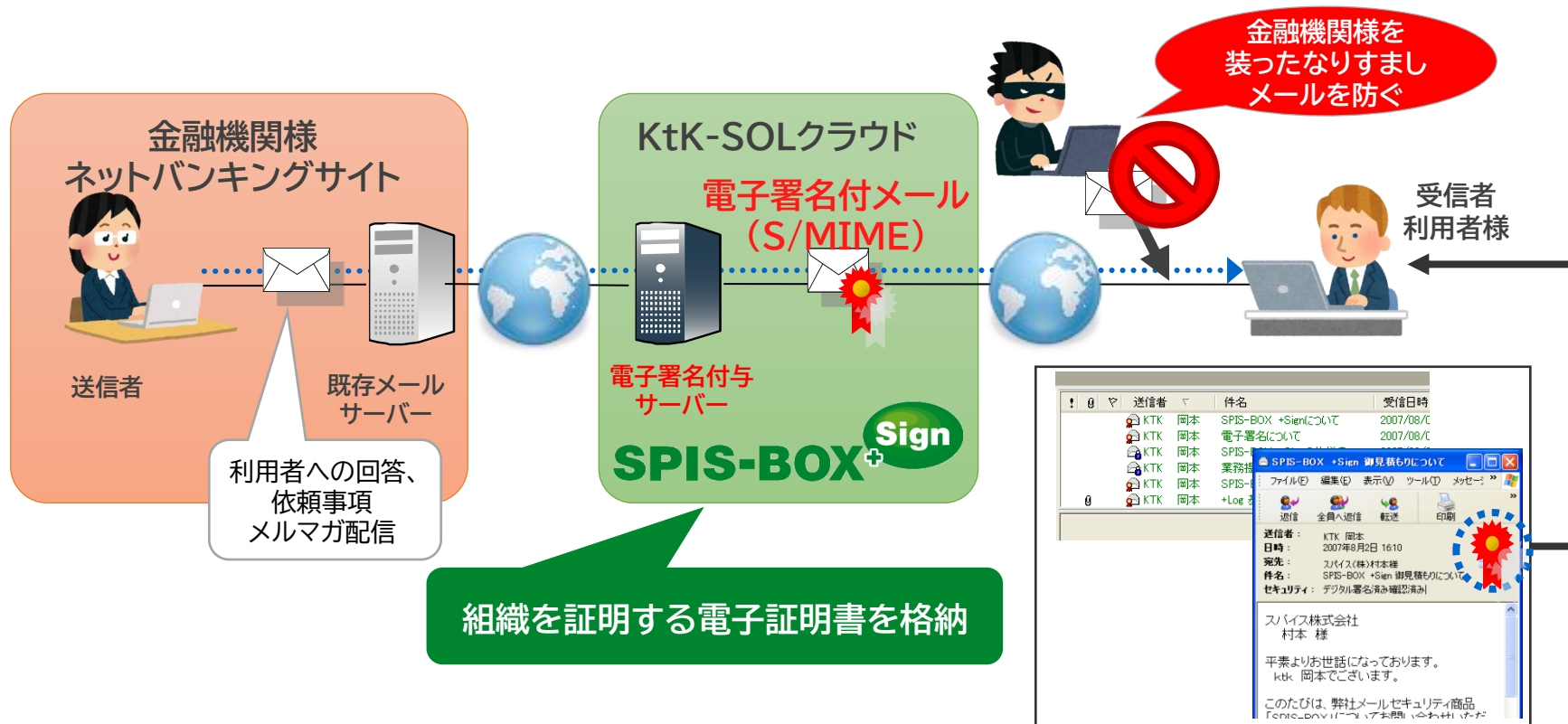
そのため、フィッシング(なりすまし)対策として人材派遣管理システムから「**SPIS-BOX + Signにて送信メールに電子署名を自動付与**」して、メールの信頼性を高めるとともに電子署名を自動化して送信者の負担も軽くする活用例をご紹介します。



クラウド専用型 電子署名自動付与ソリューション SPIS-BOX +Sign 事例<金融機関様のケース>

フィッシング(なりすまし)対策に

金融機関では、悪意のある第三者が金融機関の名を語りビジネスメール詐欺(BEC)、フィッシング詐欺を行うケースが増えてきております。そのため、フィッシング(なりすまし)対策として、弊社クラウドサービスの「**SPIS-BOX +Sign**にて送信メールに電子署名を自動付与」して、メールの信頼性を高めるとともに電子署名を自動化して送信者の負担も軽くする活用例をご紹介します。



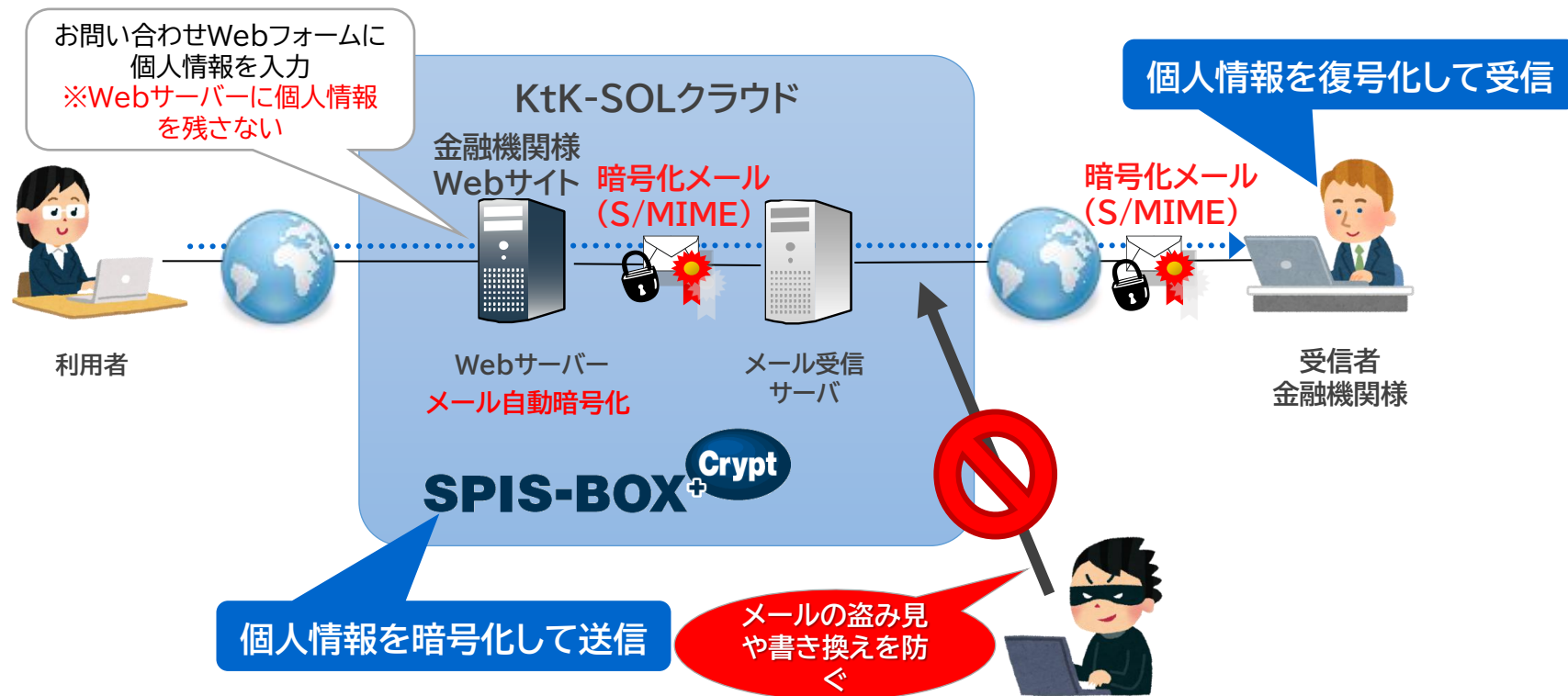
クラウド専用型 メール自動暗号化ソリューション SPIS-BOX +Crypt事例 <金融機関様のケース>

Webフォームをメール送信時に自動的に暗号化して個人情報の盗み見,改ざん対策に

Webのお問い合わせフォームから入力されたデータをメールで送信した場合、なんの対策もしていないとそのメールデータが平文で流れてしまい、盗聴や改ざんされる恐れがあります。

「SPIS-BOX +Cryptにて送信時にメールを自動暗号化」することにより盗聴や改ざんを防ぎます。

特に B2Cサイトの場合、Webフォームに入力される情報が個人情報であるケースが多いので、メールでそのデータを送信する場合、暗号化してセキュリティを高めることが、お客様に対する安心にもつながります。



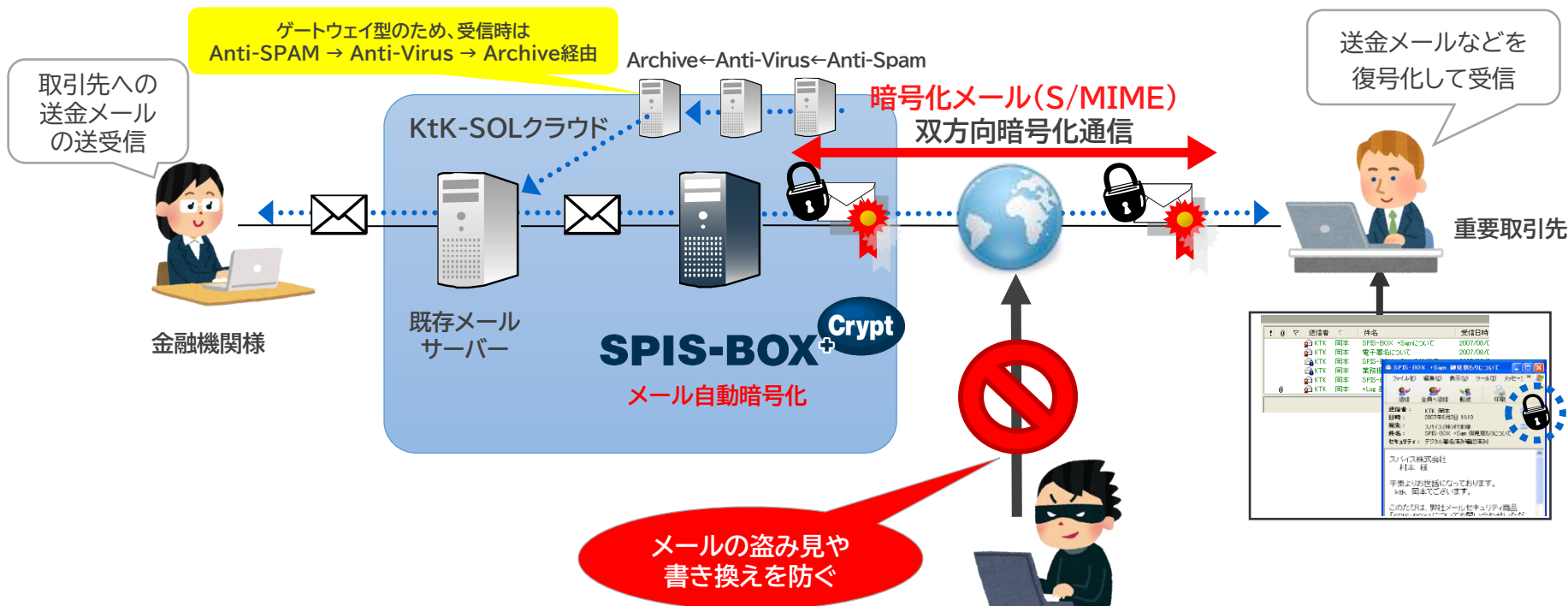
クラウド専用型 メール自動暗号化ソリューション SPIS-BOX +Crypt事例 <金融機関様のケース>

重要取引先からの送金メールなど送受信時に自動的に暗号化して盗み見を防ぎ、詐欺メール対策に

重要取引先との振り込み情報など送金のやりとりをメールで送信した場合、なんの対策もしていないと、そのメールデータが平文で流れてしまい、盗み見され、重要取引先を装ったオレオレ詐欺メールにダマされて送金してしまう恐れがあります。

「SPIS-BOX +Cryptにて送受信時にメールを自動的に暗号化」することによりメールの盗み見や改ざんを防ぎます。

重要取引先とのメールは、振込情報など送金のやりとりが含まれる可能性があります。メールでその情報を送受信する場合、双方向で暗号化してセキュリティを高めることが、盗み見を防ぎ詐欺メール対策になります。



SPIS-BOX + Sign Mega Editionとは…

- SPIS-BOX + Sign Mega Editionは通常版+Signの管理機能を省略し、
- 大規模配信用にカスタマイズされたソフトウェアです。

SPIS-BOX + Sign Mega Editionの特長

- Postfix, Sendmailに対応したmilterプログラムとして署名処理を実行します。
- シンプルな構成により処理能力が高く、長期間の安定稼動が可能な、大規模向け配信ソリューションです。

SPIS-BOX + Sign Mega Editionの注意点

- 管理画面は用意しておりません。証明書の更新はコマンドラインでの作業となります。
- メール送信専用であり、受信経路には不向きです。

処理性能比較

エディション	メールサイズ	時間あたりメール通数
+Sign	10KB/通	20,000通/時間
+Sign Mega Edition	10KB/通	270,000通/時間

※上記は弊社検証環境において、サーバ1台構成、証明書1枚を格納した状態にて実施した結果となります。

※格納する証明書の枚数やメールサイズによって処理性能は変動します。

※処理性能は時間当たりの最大配送可能数となり、メール配送遅延については考慮しておりません。

SPIS-BOX の当社優位性

1. 国内金融機関における S/MIME暗号化メールソリューション導入実績No.1
2. 国内主要認証局ベンダーの各種証明書に対応
認証局連携まで可能なPKIに関する豊富なノウハウ



動作環境

CPU	2コア以上
メモリ	4GB以上
ハードディスク	40GB以上の空き容量
OS	Red Hat Enterprise Linux8.X/9.X (64Bit) AlmaLinux OS 8. x/9.x(64bit) ※VMWare等、各種ハイパーバイザーの仮想マシンにも対応
ミドルウェア	Postfix
対応 メールクライアント	Microsoft Outlook Windowsメール Google Gmail IBM Notes/Domino Mozilla Thunderbird Becky!
対応する証明書	デジサート グローバルサイン JIPDEC サイバートラスト ※順不同 ※x.509 v3に準拠した各社パブリックCAに対応しております。 その他パブリックCAについては随時ご相談下さい。 ※デジサート社のSSLサーバ証明書の取得代行も行っております。

会社概要



「人 x 社会 x 業務の ”つながりを守る”」 メールセキュリティ技術

私たちは、メールセキュリティ技術を追求することによって
お客様とその先につながる人たちを守ります！

会社情報

社名：株式会社ケイティケイソリューションズ

代表：河合雄一郎

設立：2016年3月（ケイティケイ株式会社より分社）

事業内容：

- ・システム提案から導入までの一貫したコンサルティングサービスの提供
- ・セキュリティソリューションを中心としたインフラの設計・構築・運用サービスの提供
- ・Web脆弱性診断等、継続的なセキュリティ対策の提案・実施
- ・アプリケーションシステムの設計・開発

オフィス：名古屋(本社)

URL: <https://www.ktk-sol.co.jp/>

お問い合わせ先：

営業部 e-mail: biz@ktk-sol.co.jp

TEL: 052-953-6660

提供サービス

<クラウドメールセキュリティサービス>

- ・メール送信ミス対策
- ・添付ファイル保護サービス(脱PPAP)
- ・なりすまし、詐欺メール隔離
- ・マルウェア、ランサムウェア対策
- ・BCP向けメールアーカイブ
- ・メール認証強化 DMARC/BIMI, S/MIME
- ・標的型攻撃メール訓練、教育

<インターネットサービス>

- ・ドメイン取得、維持管理
- ・DNSホスティング
- ・メールホスティング
- ・Webホスティング
- ・大容量ファイル送信サービス

取得認証



Google Workspace

